

府中市文化・スポーツ施設配置等適正化計画

府 中 市
令和6年10月

(9) 生涯学習センター



【経過年数】 32年



【主な課題】



現状

【配置】

- ・府中基地跡地に位置している。
- ・地区図書館（生涯学習センター図書館）が併設されている。

【量】

- ・延床面積：20,383㎡
- ・地下1階、地上4階建て

【機能・空間】

- ・学習施設（講堂、研修室、パソコン学習室、語学室、和室、工房、音楽室、スタジオ、小ホール等）、体育施設（体育室、温水プール、トレーニング室）、宿泊施設等がある。
- ・宿泊施設は、宿泊機能・サービスの今後の在り方に係る基本方針において、機能転換を図ることとしている。
- ・音楽室、スタジオ、小ホール、体育室、温水プール、研修室の稼働率は高い。

【運営】

- ・平成25年度から指定管理者制度を導入している。

課題

- ・最寄り駅である東府中駅から距離があるため、交通利便性の向上や配置の見直しが求められている。
- ・総合体育館の府中基地跡地留保地への移転に伴い、総合体育館と重複する機能（体育室、トレーニング室、会議室など）の在り方を検討する必要がある。
- ・講堂、和室、創作系諸室の稼働率は低く、利用者の高齢化が影響していると考えられる。
- ・パソコン学習室や語学室は、オンライン講座などの民間機能の充実によりニーズが低くなっているほか、最新のデジタル環境への対応が求められている。
- ・講堂、工房、小ホールなどは、定員の半分以下で利用されているケースが多い。

(1) 総合体育館

- 総合体育館は府中基地跡地留保地に移転することとしているため、当該地に隣接する生涯学習センターの体育機能を統合して整備します。
- 移転後の跡地については、引き続きスポーツ拠点としての機能を担うため、民間事業者による整備・運営も視野に入れて活用方法を検討します。また、郷土の森エリア内のスポーツ施設の管理機能は総合体育館が担っているため、移転後は市民総合プールの建て替え等の時期に合わせて、管理棟等の整備を検討します。

(2) 生涯学習センター

- 体育機能は、総合体育館に統合します。
- 学習機能は、交通利便性の高い中心市街地に移転し、類似機能が多い中央文化センターの建て替えに合わせて、機能連携・統合します。
- 宿泊機能は、宿泊機能・サービスの今後の在り方に係る基本方針に基づき廃止します。
- 各機能の分散移転等に伴い、既存の建物は解体することとします。また、適正な施設配置の観点から、当該施設の跡地と、隣接する府中基地跡地留保地とを併せて、一体的に総合体育館を整備します。
- 併設している生涯学習センター図書館は、地区図書館の中では貸出者数や貸出点数等が多いことなどを踏まえ、当該地区内に存置し、総合体育館と複合化して整備します。

(3) ふるさと府中歴史館

- 府中駅周辺公共施設の再編に係る基本方針などにおいて、事務室及び宮町図書館は新庁舎に移転し、国府資料展示室は新庁舎及び国史跡武蔵国府跡（国司館地区）に分散して移転することとしています。
- 公文書史料室及び公文書史料展示室については、中心市街地に位置する中央図書館に移転し、公文書館機能と図書館との一体的運用を行います。なお、資料庫については、民間倉庫の活用を図ります。
- 移転後は、当該地が国史跡に指定されていることに留意し、施設の処分を検討します。

【方向性】

学習機能は中央文化センター周辺エリアに移転し、機能連携及び統合するとともに、体育機能は総合体育館と統合し、既存建物は解体します。

【重視するポイント】



【具体的な取組内容】

観点	取組内容
配置	<ul style="list-style-type: none"> 学習機能は交通利便性の高い中央文化センター周辺エリアに移転し、機能連携及び統合します。 体育機能は府中基地跡地留保地周辺エリアに移転する総合体育館と統合します。
量	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊機能は廃止します。 学習機能は、機能統合の際に、文化センターや学校施設などの施設に分散を検討するとともに、各機能の役割などを整理し、規模の適正化を図ります。
機能・空間	<ul style="list-style-type: none"> より長く生涯学習に関わるべき若い世代向けに、学びのコミュニティの形成を活性化するデジタルコミュニケーションの取り入れなど、最新のデジタル環境への対応などを検討します。 体育機能は、機能統合の際に、市内でも民間事業者で多く提供しているトレーニング室や、隣接する調布市内で東京都が提供している温水プールの状況を踏まえ、在り方を検討します。
運営	<ul style="list-style-type: none"> 学習機能及び体育機能は、機能統合の際に、最適な運営手法を検討します。

【取組スケジュール】

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19
取組 内容	【体育機能】総合体育館との機能統合に向けた取組							新築		供用 開始				
	【学習機能】中央文化センターとの機能連携・統合に向けた取組				第二庁舎への仮移転	新築			供用 開始					
				【既存建物】解体に向けた取組		解体								
R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34